

**遠隔作業支援システム「みらいコネクト」、
順天堂大学医学部にて日本初の臨床実習前 OSCE 支援ツールとして採用**

株式会社ミライト・ワン・システムズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:田村亮彦、以下当社)が提供する遠隔作業支援システム「みらいコネクト」が、2025 年 9 月、順天堂大学医学部で行われた臨床実習前 OSCE (Objective Structured Clinical Examination) ※1において、動画による手技の評価支援ツールとして採用されました。

本採用は、OSCE を実施評価する公益社団法人 医療系大学間共用試験実施評価機構(以下 CATO) の了承を得て、臨床実習前 OSCE において遠隔作業支援システム「みらいコネクト」が公式に使用される、日本で初めての事例となります。

順天堂大学医学部の西崎祐史教授(医学教育研究室)と研究班は、臨床実習前 OSCE の基本的臨床手技試験を想定し、昨年度より、「みらいコネクト」を活用した首掛け型ウェアラブルカメラによる動画と、従来の定置型カメラの動画との比較研究を実施してきました。その結果、「みらいコネクト」による動画は手技の細部まで鮮明に確認が可能であり、定置型カメラの映像で「判定不能」とされた割合を大幅に減少できることが明らかになりました。この研究成果は、2025 年 7 月の日本医学教育学会においても発表されています。

この成果に基づき、西崎教授から CATO へ、臨床実習前 OSCE 本試験での「みらいコネクト」の使用を要請し、了承が得られたことから、本年度の試験より正式採用されました。



写真: 模擬 OSCE の様子(西崎祐史教授提供)

※1: 医学生の基本的な臨床技能等を評価するための実技試験で、共用試験の公的化に伴い、合格することが診療参加型臨床実習に進むための必須条件です。

OSCE 概要 <https://www.cato.or.jp/cbt/establish/index.html>

＜「みらいコネクト」とは＞

みらいコネクト[®]



<https://www.mirait-one-systems.co.jp/solution/miraiconnect.html>

「みらいコネクト」は業種・業態を問わず、導入することができます。訪問診療・看護の遠隔支援、通信建設工事をはじめとした工事全般における遠隔支援や工事記録への活用、設備トラブルの遠隔支援、技術継承用コンテンツの作成など、あらゆる業種・業態での活用が可能です。

＜株式会社ミライト・ワン・システムズとは＞

株式会社ミライト・ワン・システムズは、ミライト・ワン グループにおけるシステムインテグレーション事業のさらなる事業領域拡大を目指し、2022 年 7 月 1 日に戦略的 SI 事業子会社として再編されました。ミライト・ワン グループの一員として、これまで培ってきた ICT の知見と技術力を活かし、近年では、ロボティクスやデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進を通じた、顧客課題・社会課題の解決も手掛けています。ミライト・ワン グループならではの提供価値(Value Proposition)を追求し、未来の社会を支えるための高品質なシステム開発や最先端分野の研究に日々取り組んでいます。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ミライト・ワン・システムズ
デジタルイノベーション事業本部

TEL: 03-6625-0838

URL: <https://www.mirait-one-systems.co.jp>